

宇合卿の歌三首
うまかひのまへつきみ うた

一七二九番

暁あかときの夢いめに見えつつ
梶島かぢしまの磯越いそこす波なみのし
きてし思おもほゆ

一七三〇番

山科やましなの石田いはたの小野をののははそ原はら
見みつつか君きみが
山路やまぢこ越ゆらむ

一七三一番

山科やましなの石田いはたの社もりに幣置ぬさおかば
けだし我妹わぎもに
直ただに逢あはむかも